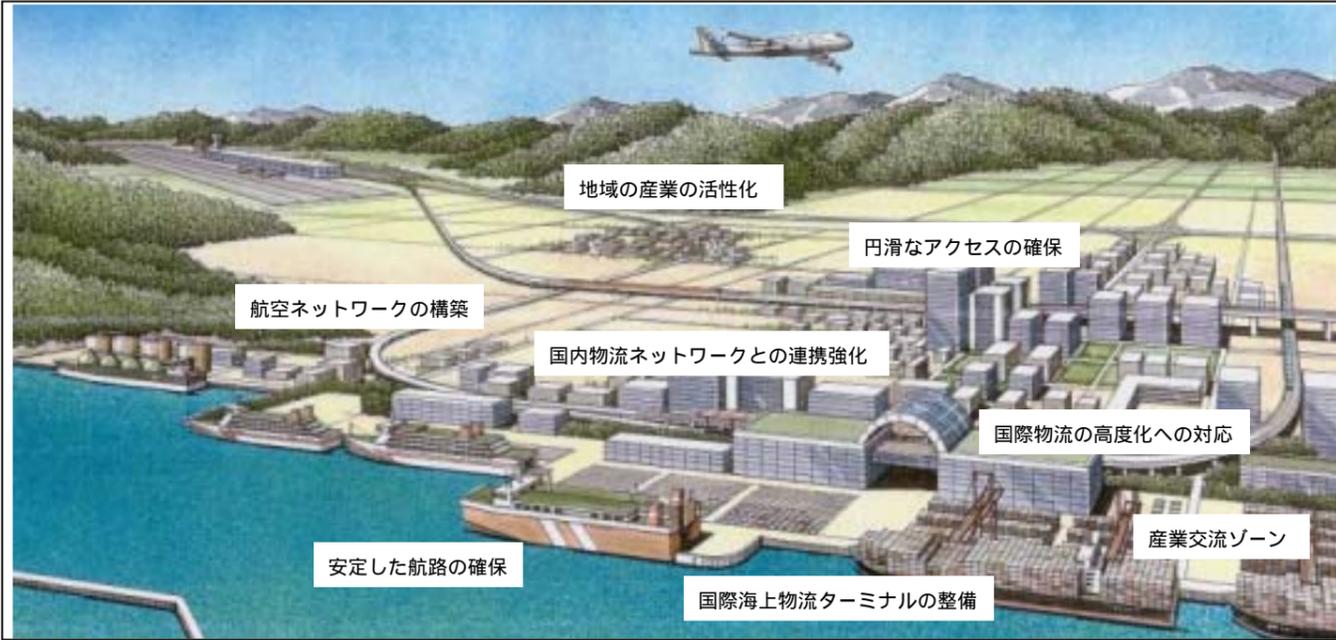


方向毎の具体的な取り組み

1. 海と空を活かした元気な北陸の創出



(2) 日本海交流軸の拠点機能の拡充

地域の将来の姿

- ・太平洋側三大都市圏における大規模地震等災害発生時の物流機能代替
- ・太平洋側地域のうち日本海国土軸近傍地域の日本海側港湾利用による物流効率化
- ・国内外からの広域的な観光交流促進に伴う観光客増加による経済波及効果

具体的な取り組み

国際物流における代替機能の確保
太平洋側被災時にも対応できる多様な物流輸送ルートの確保

広域観光交流の促進
みなとまちづくり等の取り組み
多目的利用の港湾緑地の整備
旅客船ターミナルの整備
港湾・空港へのアクセス性向上
広い範囲から集客可能な空港整備の検討
北陸地方の海の魅力の発信
沿岸クルーズなどの取り組み
国際的な観光周遊ネットワークの構築



太平洋側地震発生時の物流のイメージ

旅客船ターミナル（伏木富山港）

(3) 海上交通の利便性の向上

地域の将来の姿

- ・離島等との海上交通利便性向上による安心して生活できる環境の実現及び観光交流促進による地域活性化

具体的な取り組み

安定した航路の確保
防波堤等の整備
港湾内の航路埋没を防止するための浚渫

円滑なアクセスの確保
ターミナルと中心地等とのアクセス交通の整備の検討

マリレジャーへの対応
マリナーやボートパーク等の整備
マリレジャー拠点相互の連携交流



防波堤による港湾の静穏性の確保（岩船港） 海竜マリナーパーク（伏木富山港）



(4) 産業活動の支援と活性化

地域の将来の姿

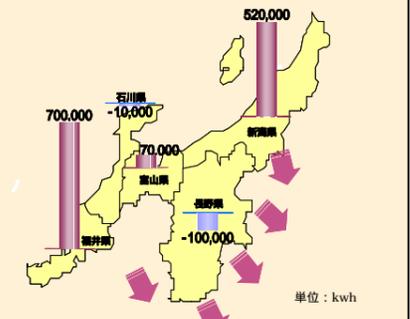
- ・エネルギー及び工業製品原料の安定・安価な供給による産業活動の競争力向上
- ・東アジア、北東アジア諸国との近接性を活かした人材・技術等の産業交流窓口としての機能



北東アジアにおける国際石油パイプライン構想



エネルギー拠点となる港湾（直江津港）



他県に広く供給されている北陸の電力

具体的な取り組み

エネルギー、原料の安定的な供給
輸入エネルギーの安定的な供給のためのエネルギー港湾整備
港湾における風力発電の導入
工業製品の原料の安定的な供給のための多目的国際ターミナルの整備

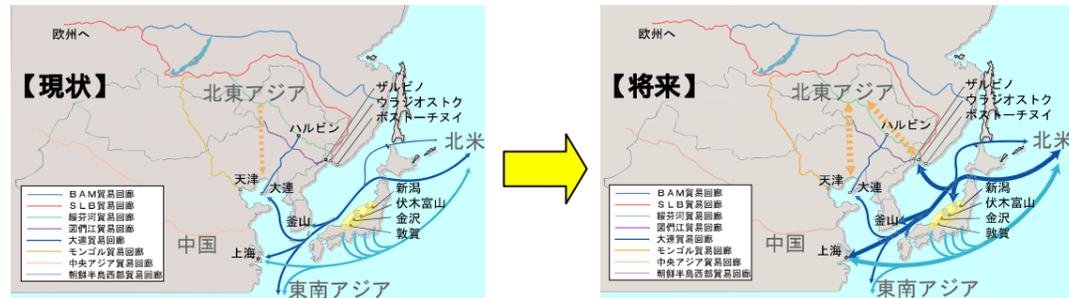
産業交流ゾーンの形成
構造改革特区制度を活用し海外からの研修生受け入れや技術交流を可能とする港湾・空港を核とした「産業交流ゾーン」の形成

(1) 国際物流ネットワークの拡充による国際競争力の強化

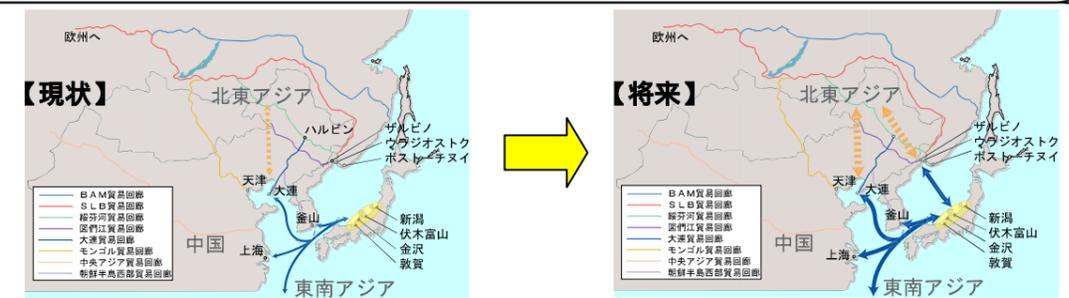
地域の将来の姿

- ・国際分業の進展に対応し、日本海近海航路を活用したより高水準な物流の実現
- ・日本海側基幹航路の増加に伴う基幹航路の北陸港湾への就航による物流効率化
- ・北東アジアの発展に伴う日本海を中心とした交流の増加に対応した日本側玄関口としての北陸地方の国際交流拠点機能強化

北米等の基幹航路の将来像



北東アジアとの物流網の将来像



具体的な取り組み

北陸地方の貿易の振興
航路の充実等サービスの向上
コンテナを活用した実験的な取り組みによる輸出促進
小口貨物の積載効率を高めるための詰め合わせ輸送の促進

国際物流のニーズの多様化への対応
国際フェリー・RORO 船航路の活用
シベリア鉄道経由の輸送ルートの活用
物流高度化に対応した物流センターの整備促進
コンテナ物流への情報システムの導入

国際海上物流ターミナルの整備
国際海上ターミナルと物流施設の連携した整備による効率的な物流拠点の形成

国内物流ネットワークとの連携強化
環境負荷の少ない複合一貫輸送に対応した国内物流ターミナルの整備
高速道路等とのアクセスの向上
鉄道輸送を一体化したコンテナターミナルの整備の検討

航空ネットワークの構築
空港の利便性向上や航空機の大機化に対応した空港施設の整備
空港へのアクセス向上のための新たな交通整備の検討
交通情報の提供
国内外からの観光客誘致のための空港活用の検討